

事務事業名	ラウンドアバウト普及促進事業【26新規】				会計	一般会計		事業種別	経常	開始	26	終了	
H27担当課等名	地域計画課		H27係等名	調査計画係		H26係等名		調査計画係					
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり										
	施策	44	交通機関と道路の充実										
目的	対象(誰・何を)	ラウンドアバウト						指標名及び単位		26年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	普及促進を図る						対象指標		飯田市のラウンドアバウト数		2	
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路)						対象指標		ラウンドアバウト普及促進協議会入会自治体数		8	
目標	種別	指標名及び単位						26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	ラウンドアバウト普及促進協議会入会自治体数						8	8	12	15		
	定性目標												
事業概要	平成26年度よりラウンドアバウト普及促進協議会が設立され、要望活動及び普及促進活動、研修会を実施。要望活動、研修会などを通じて情報発信などを行い、安全でエコなラウンドアバウトの適正な普及促進を図る。												
26年度事業内容	事業内容						名称			活動指標			
	ラウンドアバウト普及促進協議会設立 ラウンドアバウト普及促進協議会(研修会)ラウンドアバウトサミットin焼津 ラウンドアバウト視察対応						設立総会 ラウンドアバウトサミットin焼津 東和町・吾妻町ラウンドアバウト			1回 1回 24回			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		0	250	224	252								
国庫支出金													
県支出金													
起債													
その他													
一般財源			250	224	252								
人件費計(千円)②		0		3,218									
正規職員所要時間				900									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		0	250	3,442	252								
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成26年度に全国的組織のラウンドアバウト普及促進協議会が設立された。11月には、焼津市においてラウンドアバウト普及促進を図る上でサミットも開催された。また、9月には改正道路交通法の施行により環状交差点が各地に導入され、ラウンドアバウトの有効性を発信するとともに、飯田市の先進的な取組も協議会活動を通じて、今後も全国に発信したい。												
改革改善の考え方	①問題点	平成26年度に全国的組織のラウンドアバウト普及促進協議会が設立されたが、現在8市町と自治体入会数が少ない。また、先進地として飯田市のラウンドアバウトを視察される自治体も多いが、具体的に取り組む自治体が少ないため、入会に至らない状況がある。											
	②改革提案	ラウンドアバウト普及促進を図る上で、先進地として視察対応などを行い、広く認知されるよう情報発信などのPRを行う。											